

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	市営住宅施設整備事業						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	建築課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	営繕係	
	総合計画 分野別計 画	主目的	3 保健福祉		15 地域福祉		2 地域で支え合いながら暮らせるまちを築く				
		副目的									
	予算区分	款	8	項	5	目	1	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	公営住宅法・小牧市市営住宅条例・小牧市公営住宅等長寿命化計画									
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織					
				指定管理・外郭団体		名称:					
				NPO・その他		名称:					
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	市営住宅や共同施設を適切に整備し、住宅に困窮する低額所得者に住宅を供給することにより居住水準の向上を図る。										
内容 (手段)	<p>下記、市営住宅の適正管理のため、適宜、改修工事等を行う。 鷹之橋住宅 24戸(1棟) 大輪住宅 68戸(3棟)</p> <p>【平成22年度工事等実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜井山住宅について、築50年以上の木造平屋建てであり、老朽化が激しく耐震性もないことから解体した。 ・鷹之橋、大輪住宅のコンクリートブロックで囲ったオープンな既存ゴミ置場について、フェンスや扉を設置し、管理をしやすくした。 ・大輪住宅の駐車場について、所々に雨降り後水溜りができるため排水溝を設けて水はけを良くした。 										
受益者負担	無	内容									

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	5,070	6,056	2,900	
		正職員	従事者数	人	0.25	0.25	0.25
			人件費	千円	1,341	1,341	1,341
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
		費用合計		千円	6,411	7,397	4,241
	対前年比		%		115.3		
財源	一般財源	千円	1,341	1,341	1,341		
	国・県支出金	千円	0	0	0		
	その他財源	千円	5,070	6,056	2,900		

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		工事件数	件	目標		2	3	1
				実績		2	3	
				目標				
				実績				
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		入居率	%	目標		100	100	100
				実績		99	100	
			目標					
			実績					

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	建物や共同施設を適宜修繕や改修することにより、居住環境の向上を図っており、常に100%近くの入居率が確保できている。				
	事業を廃止・休止したときの影響	現在ある市営住宅は、平成元年、3年、5年及び12年に建設されており、古いものは築20年を超えている。今後施設の老朽化による修繕や改修等増加することが予測されるため、事業を廃止すると住環境の悪化等により、住宅供給に支障をきたす恐れがある。				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	施設の長寿命化型改善などの手法を取り入れ、事業の効率化を進めつつ、今後も施設を適切に整備し、住宅に困窮する低所得者に住宅を供給することにより、居住水準の向上を図る必要がある。				
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	予防保全的な修繕の際に、耐久性の向上等の改善手法を導入し、公営住宅等の長寿命化を図る。また、平成22年3月に小牧市公営住宅等長寿命化計画を策定しており、古い住宅から順に長寿命化型改善をすることにより、修繕周期の延長によるライフサイクルコストの縮減を図っていきたい。				

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	一次評価のとおり				